

平成22年度

第2回 高崎市吉井地域審議会 次第

日 時:平成22年11月9日(火)
午後2時～

場 所:吉井支所201・202会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 事

(1) 協議事項

第5次総合計画・前期実施計画事業の推進状況について

資料1

(2) 報告事項

平成21年度高崎市決算の概要について (財政課)

資料2

(3) その他

4 連絡事項等

5 閉 会

吉井地域審議会 委員名簿

	氏 名	ふりがな	役職名等（議長、団体代表など）
1	森 賢六（会長）	もり けんろく	旧吉井町教育長
2	品田 順正（副会長）	しなだ ゆきまさ	旧吉井町代表監査委員
3	神保 正（委員）	じんぼ まさし	公募
4	渡辺 龍道（委員）	わたなべ りゅうどう	公募
5	吉田 亜由美（委員）	よしだ あゆみ	公募
6	井口 慎介（委員）	いぐち しんすけ	高崎市区长会吉井ブロック
7	倉持 孝義（委員）	くらもち たかよし	高崎市吉井地区民生委員児童委員協議会
8	金澤 文雄（委員）	かなざわ ふみお	高崎市吉井地区農業委員会
9	三木 貞樹（委員）	みき さだき	多野藤岡農業協同組合
10	金井 榮（委員）	かない さかえ	吉井町商工会
11	武藤 真由美（委員）	むとう まゆみ	旧吉井町教育委員
12	榊原 実（委員）	さかきばら みのる	高崎市吉井商工会青年部
13	高山 峰治（委員）	たかやま みねはる	吉井町文化活動団体連絡協議会
14	神部 幸子（委員）	かんべ さちこ	吉井町女性会
15	横田 静枝（委員）	よこた しずえ	高崎市食生活改善推進協議会吉井地区
16	有川 千津子（委員）	ありかわ ちづこ	高崎市母子等保健推進協議会
17	峯岸 誠（委員）	みねぎし まこと	吉井町身体障害者連合会
18	竹原 綾子（委員）	たけはら あやこ	高崎市更生保護女性会吉井支部
19	戸塚 直子（委員）	とづか なおこ	吉井地域小中学校PTA連合会
20	堀越 一郎（委員）	ほりこし いちろう	吉井地区体育振興会

第 5 次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

(吉井地域分)

ページ	事業期間	事務事業名	担当課名 (支所)
1	前期	吉井地域総合福祉センター(仮称)建設事業	保健福祉部社会福祉課 (吉井支所福祉課)
2	前期	吉井地域活動支援センター・重度心身障害者 デイサービスセンター(仮称)建設事業	保健福祉部障害福祉課 (吉井支所福祉課)
3	前期	多胡郡建郡1300年記念事業	教育部文化財保護課 (吉井支所地域振興課)
4	前期～後期	多胡碑周辺重要遺跡範囲確認調査事業	教育部文化財保護課
5	前期～後期	吉井中央公園(仮称)整備事業	都市整備部公園緑地課 (吉井支所建設課)
6	前期～後期	森林広葉樹林化推進事業	農政部農林課 (吉井支所産業課)
7	前期～後期	水道水安定供給構想推進事業	水道局工務課 (吉井上下水道事務所)

第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成22年9月30日現在

事務事業名	吉井地域総合福祉センター(仮称)建設事業	所属 (支所)	保健福祉部 社会福祉課 (吉井支所 福祉課)
実施期間	平成21年度～平成24年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	吉井地域総合福祉センター(仮称)		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
子どもから高齢者、障害者や健常者を含むすべての住民が交流を深め豊かな生活を満喫できるよう、また、地域福祉の充実及び地域住民が安心して暮らせるよう、交流の場や福祉相談の拠点を整備し、福祉サービスの向上を図る。	児童から高齢者・障害者・地域福祉、介護事業の機能を有した拠点として、総合福祉施設を建設する。	H21年度:基本構想 H22年度:基本構想策定 基本計画 基本設計 H23年度:実施設計 H24～H25年度:建設工事 H21年度進歩率 5%	

【年度別事業計画】

平成22年度	平成23年度	平成24年度	
基本構想策定 基本計画・基本設計 用地測量 地質調査 埋蔵文化財試掘調査	実施設計	建設工事	

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	21年度事業実績
合計	495	363	<ul style="list-style-type: none"> ■建設懇話会 4回開催 ■提言 ■基本構想
国			
県			
地方債			
その他			
一般	495	363	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	22年度事業内容
合計	18,440		<ul style="list-style-type: none"> ■基本構想策定 ■用地測量 ■埋蔵文化財試掘調査 ■地質調査 ■基本計画・基本設計
国	0		
県	0		
地方債	0		
その他	0		
一般	18,440		
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算 見込額	23年度事業計画
合計			<ul style="list-style-type: none"> ■実施設計 ■埋蔵文化財調査
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成22年9月30日現在

事務事業名	吉井地域活動支援センター・重度心身障害者デイサービスセンター(仮称)建設事業	所属(支所)	保健福祉部 障害福祉課 (吉井支所 福祉課)
実施期間	平成21年度～平成23年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	吉井地域活動支援センター・重度心身障害者デイサービスセンター(仮称)		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
障害者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域活動支援センターを整備すると共に障害者に対する日常生活上の支援及び身体機能または生活能力の向上のために必要な支援を供与する生活介護施設を整備する。	在宅の障害者の地域活動の拠点として、創作的活動又は生産活動の機会を提供し、又、社会との交流をもって障害者の自立と社会さんかの促進を図る施設の建設を行う。それとともに、障害者に対する日常生活上の支援及び身体機能または生活能力の向上のために必要な支援を供与する生活介護施設を整備する。	地域活動支援センターと重度心身障害者デイサービスセンターを合築整備する。	

【年度別事業計画】

平成22年度	平成23年度	平成24年度	
基本計画 基本設計 実施設計	建設工事		

【年度別推進状況】

区分(千円)	当初予算額	決算額	21年度事業実績
合計			<ul style="list-style-type: none"> ■建設懇話会 4回開催 ■提言 ■基本構想
国			
県			
地方債			
その他			
一般			
区分(千円)	当初予算額	決算見込額	22年度事業内容
合計	15,000		<ul style="list-style-type: none"> ■基本計画・基本設計 ■実施設計
国			
県			
地方債			
その他			
一般	15,000		
区分(千円)	当初予算額(案)	決算見込額	23年度事業計画
合計			<ul style="list-style-type: none"> ■建設工事 約500㎡
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成 22 年 9 月 30 日現在

事務事業名	多胡郡建郡 1300 年記念事業	所属 (支所)	教育部文化財保護課 (吉井支所地域振興課)
実施期間	平成 21 年度～平成 23 年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	市民		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
高崎市の南に位置する旧多胡郡は西暦 2011 年に建郡 1300 年を迎える。合併により山上碑、金井澤碑、多胡碑の上野三碑が本市に揃ったことの歴史的意味を市内外の人たちに知っていただくとともに、多胡碑の価値を旧市の市民にも理解していただき、古代から栄えた地域としての旧市と吉井地区の連帯感を強め、新市のまちづくりに対する市民の意欲を高める。	市民共有の文化的・歴史的遺産である多胡碑をはじめとした上野三碑を題材に、講演会、シンポジウム、特別展を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> ・基調講演会、シンポジウム ・建郡 1300 年記念特別展 ・多胡碑の一般公開に併せて地元住民による歓迎の郷土芸能 ・「文人たちの多胡碑・守った地域の人々」(仮)展示 	

【年度別事業計画】

平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度		
講師等への原稿依頼 レジュメ発行準備 報告書準備 特別展開催 シンポジウム開催 多胡碑の開扉による一般公開	シンポジウム・特別展開催 報告書原稿整理・発行			

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	21 年度 事業実績
合計	5,937	3,106	<ul style="list-style-type: none"> ・多胡碑レプリカ作製 ・シンポジウム登壇者依頼 ・特別展展示物借用準備 ・ポスター作成
国			
県			
地方債			
その他			
一般	5,937	3,106	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	22 年度 事業内容
合計	5,793		<ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウムの開催(3月6日) ・特別展の開催(2月5日～3月13日) ・上野三碑を巡るバスハイク(3月5日) ・開扉による多胡碑の公開
国			
県			
地方債			
その他	735		
一般	5,058		
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	23 年度 事業計画
合計			<ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム報告書刊行
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成 22 年 9 月 30 日 現在

事務事業名	多胡碑周辺重要遺跡範囲確認調査事業	所属 (支所)	教育部文化財保護課 (吉井支所地域振興課)
実施期間	平成 21 年度～平成 28 年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	多胡碑周辺		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
多胡郡郡衙跡推定地の調査により、多胡碑の史跡としての価値を高めるとともに、市民に対し多胡碑の重要性等について広く周知する。	市土木課、群馬県教育委員会文化財保護課、文化庁との協議を行い、多胡碑に連続すると推定される多胡碑周辺地域について確認調査を行う。	試掘対象面積 9.7ha 調査は 5 カ年計画 平成 24 年度～28 年度 確認調査 文化庁との協議により国庫補助、県費補助対象としての実施を検討	

【年度別事業計画】

平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査 ・情報収集 ・調査計画検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・調査計画検討 ・関係部局調整 ・確認調査準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・確認調査 	

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	21 年度 事業実績
合計	2,869	0	<ul style="list-style-type: none"> ・調査計画書の策定準備
国			
県			
地方債			
その他			
一般	2,869	0	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	22 年度 事業内容
合計	1,432		<ul style="list-style-type: none"> ・調査計画検討 ・現地調査 ・市関係部局、県教委文化財保護課、文化庁との協議
国			
県			
地方債			
その他			
一般	1,432		
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	23 年度 事業計画
合計			<ul style="list-style-type: none"> ・市関係部局、県教委文化財保護課、文化庁との協議 ・調査計画検討 ・現地説明会
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

第 5 次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成 2 2 年 9 月 3 0 日現在

事務事業名	吉井中央公園(仮称)整備事業	所属 (支所)	都市整備部公園緑地課 (吉井支所建設課)
実施期間	平成23年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	吉井中央公園(仮称)		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
当該地域は、吉井駅周辺緑化重点地区として設定されており、住宅が密集している市街化区域の隣接地であることから、地域住民が休息・遊戯・運動の場として利用しやすい多目的グラウンドやレクリエーションゾーン等、防災機能を備えた総合的な公園を整備する。	防災機能を高めるための緑化等、地域住民の意見や要望等を反映し、地域の特色や文化を活かすとともに、地域審議会等の意見調整を行いながら整備を推進する。	整備面積A=5.9ha	

【年度別事業計画】

平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
資料・情報収集	整備基礎調査	基本構想の策定	

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	21年度事業実績
合計			
国			
県			
地方債			
その他			
一般			
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	22年度事業内容
合計			事前調査・検討(進入道路・農振農用地等) 資料収集(地権者調べ等) 平成23年度基礎調査に入る準備(予算計上等)
国			
県			
地方債			
その他			
一般			
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	23年度事業計画
合計	1,000		専門業者に整備基礎調査を委託する。 住民アンケート・地域審議会の意見等の調整及びまとめ。 平成24年度基本構想策定に入る準備(予算計上等)
国			
県			
地方債			
その他			
一般	1,000		

第 5 次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成 2 2 年 9 月 3 0 日現在

事務事業名	森林広葉樹林化推進事業	所属 (支所)	農政部農林課 (吉井支所産業課)
実施期間	平成 16 年度～全期	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	吉井地域南部の森林		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
住民のふる里となるべき自然豊かな森林環境を創造し次世代に引き継いでいくため、また、森林の持つ多様な公益的機能を保全・活用するため、吉井地域南部の針葉樹林の樹種転換を図る。	吉井地域南部の市有林において、針葉樹林を帯状に間伐し、伐採跡に広葉樹(ナラ等)を市民参加により植栽する。	平成 16 年度～平成 20 年度 対象面積 24.19ha 実施面積 11.04ha 平成 21 年度～平成 24 年度 対象面積 18.19ha 計画面積 5.40ha 平成 25 年度～ 保育管理 16.3ha	

【年度別事業計画】

平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
樹種転換面積 1.2ha 転換後保育面積 12.4ha (下刈り)	樹種転換面積 1.3ha 転換後保育面積 13.6ha (下刈り)	樹種転換面積 1.4ha 転換後保育面積 14.9ha (下刈り)	

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	2 1 年 度 事 業 実 績
合計	6,726	6,760	16 年度から 20 年度までに植栽した広葉樹林の下刈り 10.9ha
国	-	-	21 年度に植栽する区域の針葉樹の伐採 1.5ha
県	3,244	4,575	広葉樹の植栽 1.5ha
地方債	-	-	
その他	-	-	
一般	3,482	2,185	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	2 2 年 度 事 業 内 容
合計	6,487		16 年度から 21 年度までに植栽した広葉樹林の下刈り 12.4ha
国	-		22 年度に植栽する区域の針葉樹の伐採 1.2ha
県	1,349		広葉樹の植栽 1.2ha
地方債	-		
その他	-		
一般	5,138		
	-		
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	2 3 年 度 事 業 計 画
合計			16 年度から 22 年度までに植栽した広葉樹林の下刈り 13.6ha
国			23 年度に植栽する区域の針葉樹の伐採 1.3ha
県			広葉樹の植栽 1.3ha
地方債			
その他			
一般			

第5次総合計画・前期実施計画事業推進状況報告書

平成22年9月30日現在

事務事業名	水道水安定供給構想推進事業	所属 (支所)	水道局工務課 (吉井上下水道事務所)
実施期間	平成21年度～全期	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	上水道事業		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
水道水を安定的に供給するための構想の推進を図る。	水道水安定供給構想の策定について検討する。		

【年度別事業計画】

平成22年度	平成23年度	平成24年度	
水道水安定供給構想の調査、研究 (基礎データの検討分析)	水道水安定供給構想の調査、研究 (機能調査、診断)	水道水安定供給構想の調査、研究 (構想の策定)	

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	21年度事業実績
合計			吉井地域上水道施設の現況調査業務委託を実施した。
国			
県			
地方債			
その他			
一般			
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	22年度事業内容
合計			取水量及び配水量を系統別に整理し、地区分布や配水状況などの検討、分析を行う。
国			
県			
地方債			
その他			
一般			
区分 (千円)	当初予 算額(案)	決算額 見込額	23年度事業計画
合計			現状施設の機能を評価し、維持管理上の課題を整理する。
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

平成21年度高崎市決算の概要について

- 1 平成21年度の「一般会計」と「各特別会計」の決算は下表のとおりとなりました。
「一般会計」の歳入は、1,551億6,842万円、歳出は、1,516億7,888万円で、
歳入・歳出の款別構成状況は、2ページ・3ページのグラフのとおりです。
なお、計数整理の結果、表中で異同を生じることがあります。

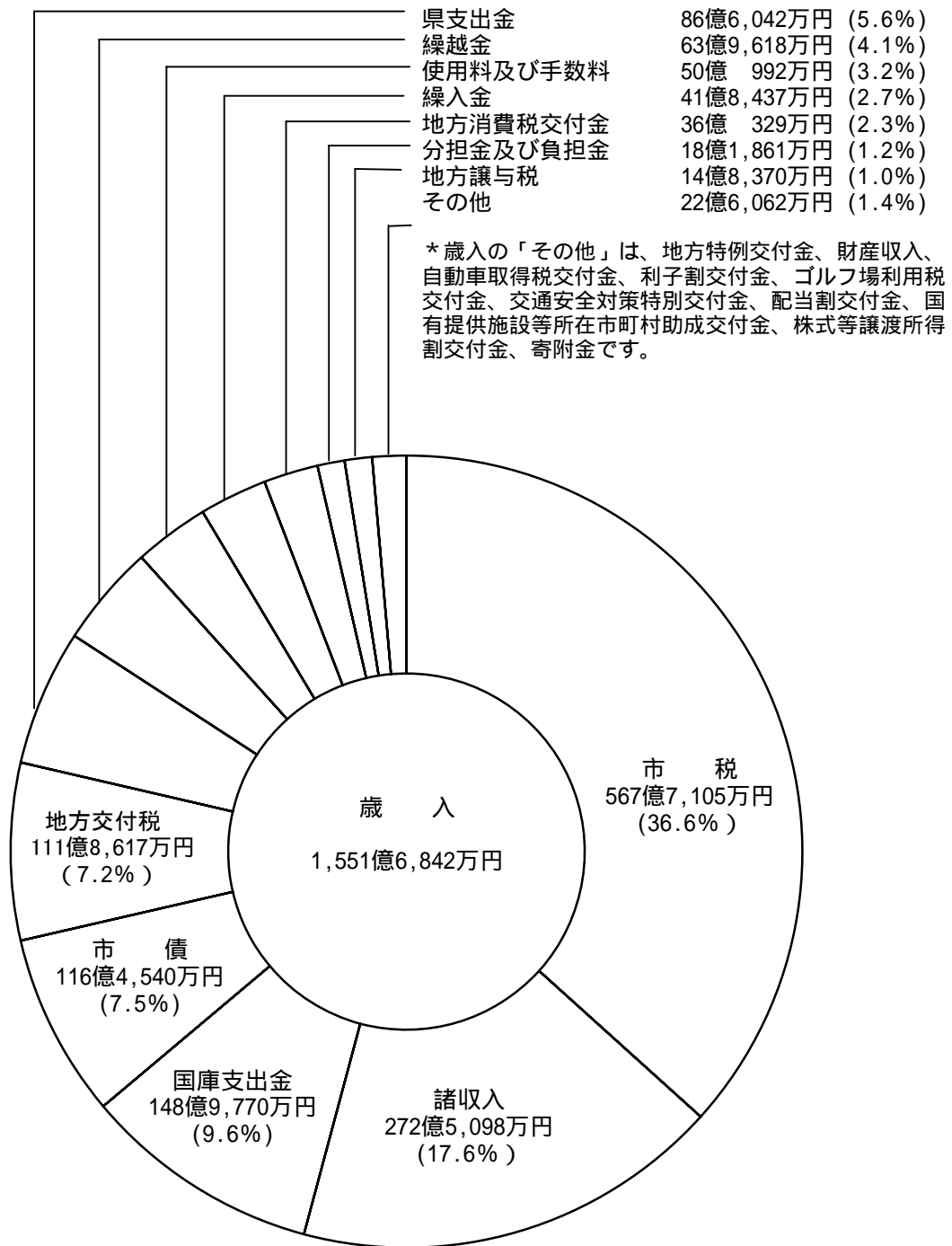
一般会計・各特別会計歳入歳出決算一覧表

(単位 万円)

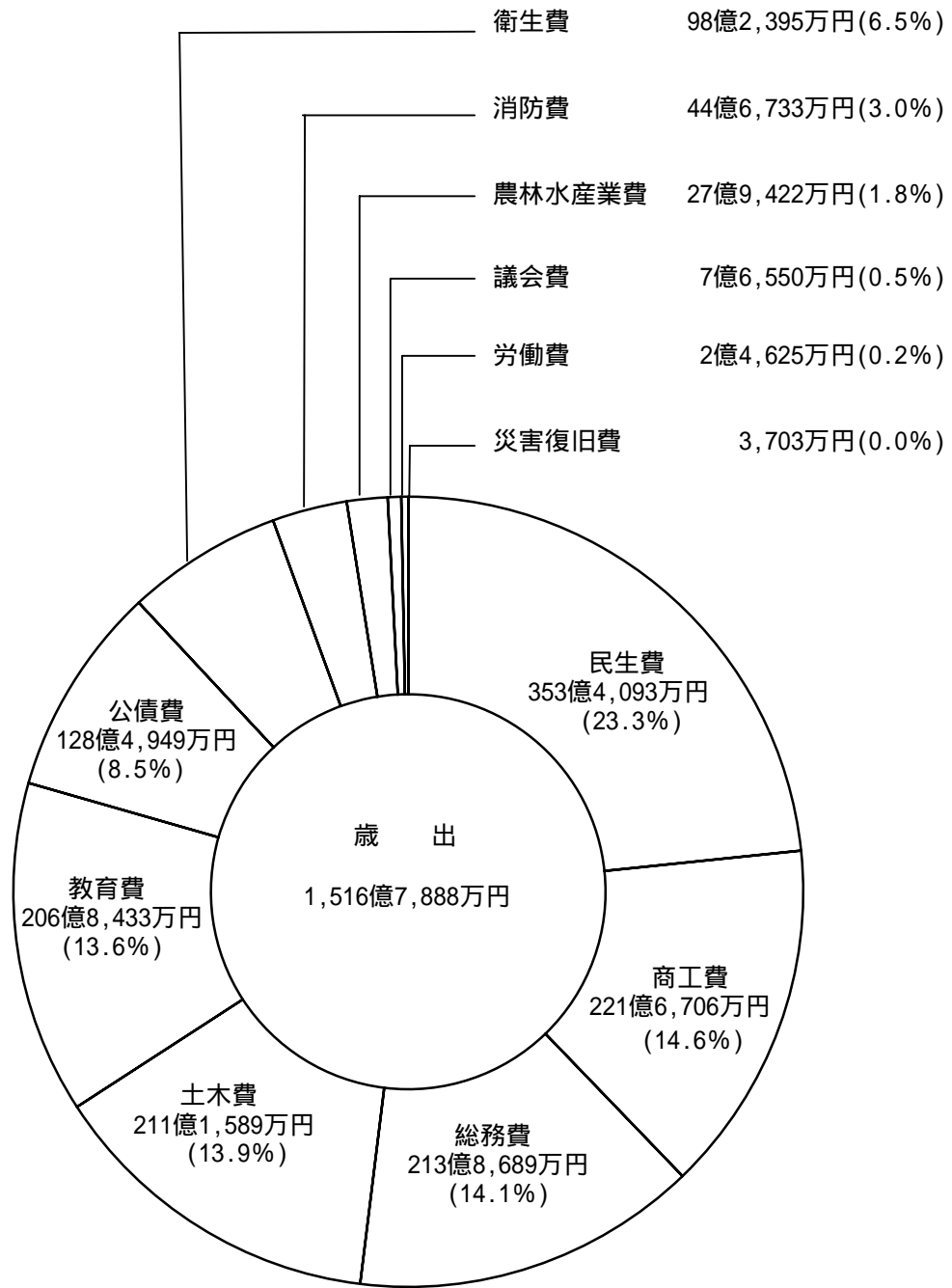
区 分	予 算 額	決 算 額	
		歳 入	歳 出
一 般 会 計	1,595億5,838	1,551億6,842	1,516億7,888
特 別 会 計	646億5,890	640億1,626	623億9,872
国民健康保険事業	364億8,756	360億4,986	347億9,722
介護保険	215億1,772	213億2,129	210億5,849
牛伏ドリームセンター事業	1億1,214	1億1,925	1億 520
後期高齢者医療	31億7,660	31億4,891	31億2,694
老人保健	3億8,946	4億 575	3億5,758
簡易水道事業等	1億6,389	1億6,609	1億5,020
農業集落排水事業	1億9,930	1億9,886	1億9,681
駐車場事業	5億3,043	5億2,446	5億2,445
土地取得事業	20億8,181	20億8,181	20億8,181
合 計	2,242億1,728	2,191億8,468	2,140億7,760

一般会計歳入・歳出決算額の款別構成状況

【歳入】



【歳出】



歳入決算額 1,551億6,842万円 (A)
 歳出決算額 1,516億7,888万円 (B)
 差引額 (A) - (B) = 34億8,954万円

差引額のうち、翌年度へ繰り越すべき財源として、5億4,782万円を繰り越し(繰越明許費繰越額)、さらに、財政調整基金へ21億円積み立て、残りの8億4,172万円を繰越金としました。

2 普通会計による決算状況

普通会計とは、他の地方公共団体（県や市町村）などと比較しやすいように、「一般会計」と「特別会計のうち公営事業会計以外の会計」を総合してひとつの会計としてまとめ、全国共通の基準に調整した会計です。

なお、計数整理の結果、表中で異同を生じることがあります。

歳入		(単位 万円)					
区 分	年 度	20年度		21年度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1	地 方 税	553億8,450	39.3	0.1	568億6,015	36.1	2.7
2	地 方 譲 与 税	13億8,741	1.0	4.2	14億8,370	0.9	6.9
3	利子割交付金	2億3,044	0.2	2.0	2億 108	0.1	12.7
4	配当割交付金	6,695	0.0	68.9	6,385	0.0	4.6
5	株式等譲渡 所得割交付金	3,260	0.0	65.9	2,874	0.0	11.8
6	地方消費税 交 付 金	32億5,300	2.3	3.8	36億 329	2.3	10.8
7	ゴルフ場利用 税 交 付 金	7,569	0.1	3.9	1億9,299	0.1	155.0
8	自動車取得税 交 付 金	6億3,311	0.4	16.7	4億6,162	0.3	27.1
9	国有提供施設 等助成交付金	1,419	0.0	4.0	5,424	0.0	282.2
10	地方特例交付金	6億5,068	0.5	78.5	6億7,983	0.4	4.5
11	地方交付税	83億9,026	6.0	1.3	115億5,493	7.3	37.7
	普通交付税	64億4,849	4.6	2.3	93億9,435	5.9	45.7
	特別交付税	19億4,177	1.4	2.1	21億6,058	1.4	11.3
12	交通安全対策 特別交付金	9,815	0.1	8.8	1億 511	0.1	7.1
13	分担金・負担金	12億7,489	0.9	0.9	13億7,521	0.9	7.9
14	使用料・手数料	53億2,481	3.7	0.8	54億6,704	3.5	2.7
15	国庫支出金	171億8,922	12.2	62.0	154億 482	9.8	10.4
16	県 支 出 金	73億1,500	5.2	23.0	88億4,051	5.6	20.9
17	財 産 収 入	4億4,611	0.3	41.8	3億8,325	0.3	14.1
18	寄 附 金	3,778	0.0	198.4	1,602	0.0	57.6
19	繰 入 金	56億4,603	4.0	35.8	50億4,802	3.2	10.6
20	繰 越 金	12億5,770	0.9	6.0	66億9,225	4.3	432.1
21	諸 収 入	199億6,389	14.2	33.4	255億4,052	16.2	27.9
	収益事業収入						
	貸付金元利収入	168億5,983	12.0	26.5	224億3,985	14.2	33.1
22	地 方 債	123億3,770	8.7	44.5	134億8,360	8.6	9.3
	合 計	1,410億1,011	100.0	14.3	1,575億4,077	100.0	11.7

歳 出

(単位 万円)

区 分	年 度	20年度		21年度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1 人 件 費		215億4,233	16.2	4.4	227億3,753	14.8	5.5
うち職員給		137億1,386	10.3	5.8	139億9,592	9.1	2.1
2 扶 助 費		187億7,137	14.1	5.2	206億4,143	13.4	10.0
3 公 債 費		125億3,748	9.4	0.8	130億9,308	8.5	4.4
4 物 件 費		156億1,407	11.8	7.9	177億8,707	11.5	13.9
5 維 持 補 修 費		13億 566	1.0	2.1	13億9,276	0.9	6.7
6 補 助 費 等		149億4,004	11.2	5.8	212億3,810	13.8	42.2
7 積 立 金		8億4,155	0.6	50.3	9億8,280	0.6	16.8
8 投 資 ・ 出 資 金							
貸 付 金		167億9,677	12.6	27.1	223億7,418	14.5	33.2
うち貸付金		167億4,089	12.6	26.8	223億2,166	14.5	33.3
9 繰 出 金		79億2,797	6.0	19.8	87億1,563	5.7	9.9
10 普 通 建 設 事 業 費		225億8,564	17.0	39.5	250億5,165	16.3	10.9
うち補助事業費		70億4,905	5.3	71.4	68億6,690	4.5	2.6
うち単独事業費		152億9,586	11.5	28.3	181億8,476	11.8	18.9
11 災 害 復 旧 費		7,299	0.1	63.2	3,703	0.0	49.3
合 計		1,329億3,587	100.0	11.3	1,540億5,124	100.0	15.9
差 引 剩 余 金		80億7,424		104.0	34億8,954		56.8

3 平成21年度普通会計による県内他市との比較

(普通会計)

区 分	高崎市	前橋市	桐生市	伊勢崎市	太田市
人口 (H22.3.31) (人)	370,301	340,383	123,810	199,820	212,036
歳入総額 (万円)	1,575億4,077	1,349億6,686	496億3,154	706億2,398	794億7,241
歳出総額 (万円)	1,540億5,124	1,319億7,714	479億5,076	670億2,506	778億1,421
実質収支 (万円)	29億4,172	26億1,886	15億4,895	34億3,265	14億3,038
実質収支比率 (%)	4.0	3.4	5.8	8.6	3.3
経常収支比率 (%)	92.0	97.8	95.5	92.2	98.7
地方債現在高 (万円)	1,246億 354	1,383億3,050	407億1,172	637億9,976	791億1,329
実質公債費比率 (%)	9.8	13.1	12.4	8.4	9.9
将来負担比率 (%)	93.1	119.7	97.3	77.5	112.3
財政力指数	0.882	0.820	0.601	0.890	1.045
積立金現在高					
財政調整基金 (万円)	73億9,178	56億1,364	10億7,681	52億3,128	39億0,257
" 減債基金 (万円)	12億5,098	2億6,704	3,619	2億6,698	2,882
" その他 (万円)	107億5,637	27億5,238	16億3,789	37億9,588	3億3,955

用語の説明

- 実質収支** 歳入から歳出を差し引いた額を「形式収支」といいますが、この「形式収支」から翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた決算額のことをいいます。
- 実質収支比率** 標準財政規模に対する実質収支の割合で、おおむね3%～5%程度が望ましいとされています。
- 経常収支比率** 地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標です。
70～80%未満が健全ラインといわれており、比率が高くなるほど財政運営が硬直化していると考えられます。
- 実質公債費比率** 地方債制度の改正により、許可制から協議制に変更されたことで設けられた数値で、この比率が18%以上になると許可団体となります。
- 将来負担比率** 「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、財政の健全化を判断する指標の一つで、地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の比率で、市町村では、350%以上になると財政の早期健全化を図ることとなります。
- 財政力指数** 普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3カ年平均値で、数値が1に近くあるいは1を超えるほど財政力が強いとされています。
- 財政調整基金** 突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置された基金です。
また、決算剰余金が多いときは積み立て、財源不足時に取り崩すという、年度間調整的な役割も果たします。
- 減債基金** 市債(借金)の償還(返済)の増加に備えるために設置される基金です。
公債費が他の経費を圧迫するような場合には、この基金を取崩して公債費に充てます。

吉井地域審議会懇談会質疑一覽

期日：平成22年10月8日午後2時から

吉井支所地域振興課

第5次総合計画前期実施計画に係る質疑

事業名	No.	質 疑	回 答
吉井地域活動支援センター・重度心身障害者デイサービスセンター（仮称）建設事業	1	事業全体は順調にすすんでおり感謝しておりますが、運営主体、事業主体はどこになるのかお聞きしたい。従来どおり社会福祉協議会にお世話になるのか、独立採算性を目指しておこなうのか、平成24年度から体制を整えていかなければならないと思うが、どのような考え方をすればよいかお伺いしたい。（神保正委員）	新しい障害者施設の今後の運営の主体については、今後支所及び地元の関係者の方々と協議をいたしまして、決めていくということになります。（土谷障害福祉課長補佐）
吉井地域総合福祉センター建設事業	2	総合福祉センターの建設事業の説明のなかで、埋蔵文化財の遺構が発見されたので平成23年度に調査をするという説明があったが何処に、何があったのか、お聞かせください。また、何時ごろのものか、分かっている範囲で教えていただきたい。（高山峰治委員）	こはぎの建物の前、真中から西側10mくらいの部分、そこに柱と見られる部分の跡が一つ、ほかに田あるいは畑の古い堀の跡があります。幅1.5メートルしか掘っていないので、平成23年度に調査をしたい。学校があった関係で建物に近い方は、ゴミを埋めたのか、火事などの残骸を埋めたのか、かなり壊されていて部分的にしか出なかつた。また、「こはぎ」の建物から南側の「児童デイ」の建物の近くを2本掘ってみましたが、そこから持たないまま出ませんでした。年代的にはいろいろございまして、出てきた破片等から平安時代くらいから江戸時代くらいのものがいくつか出ている。（山崎福祉課長）
多胡碑建郡1300年事業	3	市制110周年記念事業として実施されるということで、立派な先生方をシンポジウムの登壇者として、お願いすることができたこのことでもかなり専門的なシンポジウムになるのではと思っているが、音楽センターにどのくらい参加者があるのか心配している。音楽センター会場としたシンポジウムに参加者が少ないと、来ていただいた先生方にも失礼になってしまふ。多胡碑の研究者や興味をもっている人がどのくらいいるのかわかりませんが、入場者数をどの程度になると思われているのかお聞きしたい。 次に、この事業の実施をとおして「特別史跡」の真の意義というものを周知徹底してほしい。国宝のほうは「特別史跡」より上位概念であるという誤解が一般的にあるようだけれど、「特別史跡」と「国宝」は分野が違っただけで、国宝と同一のものであって、稀少性からいえば、「特別史跡」のほうは圧倒的に数は少ない。ですから、「特別史跡」	シンポジウムは音楽センターで行いますが、席とすれば1,800席程度でございます。専門的・学術的すぎる内容だと、1,000人の参加者を集めることも大変だと思います。しかし、今月の2日、3日と登壇される先生方と打合せを行ったところ、一般の市民の方を対象にわかりやすくお話しをしていただけたということでございます。より多くの方にご参加いただけるよう、市をあげてやっていただきたいという先生方のご要望もありましたので、今後PR活動を推進していきたいと考えます。 「特別史跡」と「国宝」の関係でございますが「特別史跡」が高崎に3か所ございます金井沢碑、山の上碑、多胡碑でございます。「特別史跡」が3か所もある市町村は、全国に5市町村しかございませんのでこのことを全国的にPRしていきたい。また、登壇者の先生方には、

事業名	No.	質 疑	回 答
	3	<p>の真の意義というものを、吉井地区住民に、そして市民に周知徹底していただくようお願いしたい。(高山峰治委員)</p>	<p>シンポジウムの中で多胡碑の「特別史跡」としての価値をお話をしていただけるものと期待をしております。(間庭文化財保護課長)</p>
<p>多胡碑周辺重要遺跡範囲確認調査事業</p>	4	<p>多胡碑周辺重要遺跡範囲確認調査事業について、郡衙跡推定地とはどのあたりなのかお聞きしたい。この調査事業により何らかの成果が得られることによって、「特別史跡」の意義がさらに高まると思う。その場所が決定し、現地説明会ができるのはいつごろになる予定なのかお聞きしたい。(高山峰治委員)</p>	<p>郡衙跡の調査ですが「この場所」というのが、あらかじめ特定できていれば、平成21年度に現場に入れたはずでした。通常考えれば多胡碑が立っている近くではないかということで、事業の名称もそのようになっているのですが、実際のところその場所はまったく不詳です。合併前の吉井町の調査によってある程度場所が特定されているものと思いましたが、まったく特定されていないということで、白紙の状態から事業を始めたいです。 平成23年度には、所在が推定される区域(実施計画では9.7ha内外)を内定したい考えですが、(郡衙の中心施設である政庁は)およそ100m四方程度と思われるので、10haもの中から郡衙を特定することはきわめて大変です。特定には時間がかかる状況で、今年度と来年度の2カ年でデータ収集等を行い、平成24年度には現場に入りたいと思っています。 そのために、平成23年度には地権者説明会や現地説明会をさせていただくことになると思います。その前に文化庁や県と協議をし、場所を絞って現場に入ることになります。 よって、吉井地域で合併する前に調査した資料等を検討し、おおよそこの場所ではと思われる候補地を推定し、文化庁と協議をしていきます。(間庭文化財保護課長)</p>
<p>吉井中央公園(仮称)整備事業</p>	5	<p>この吉井中央公園構想について、住民アンケートが平成23年度に予定されており、アンケート調査等を実施する場合は、後期実施計画になる新町公園構想も含めたアンケートにしたい。中央公園構想のためのアンケート等実施したが、結局だめだったという事になり、見通しがつかないということが仮にあったとすれば、中央公園構想を後期へおくるためだけのアンケートになってしまう。そういった懸念があるので、住民アンケートを行う際には、新町公園構想との関連をからめて住民が判断できる、アンケートにしたい。(森賢六会長)</p>	<p>公園を作っていく場合には、その場所についてのことも当然でありますが、地域全体の考え方もアンケートに入ってくると思います。新町公園事業も重点事業として入っている、そういったものも含めてアンケートしていくことは自然な流れというふうに思えます。そういった内容のアンケートを、どのように実施するか白紙の状態ですので、いまここで、そのことも入りまると簡単に答えられるようなことではありませんが、ある程度まとまった段階で、報告をさせていただきご意見等をお聞きしたいと思っていますので、貴重なご意見として伺わせていただきました。(斎藤建設課長)</p>

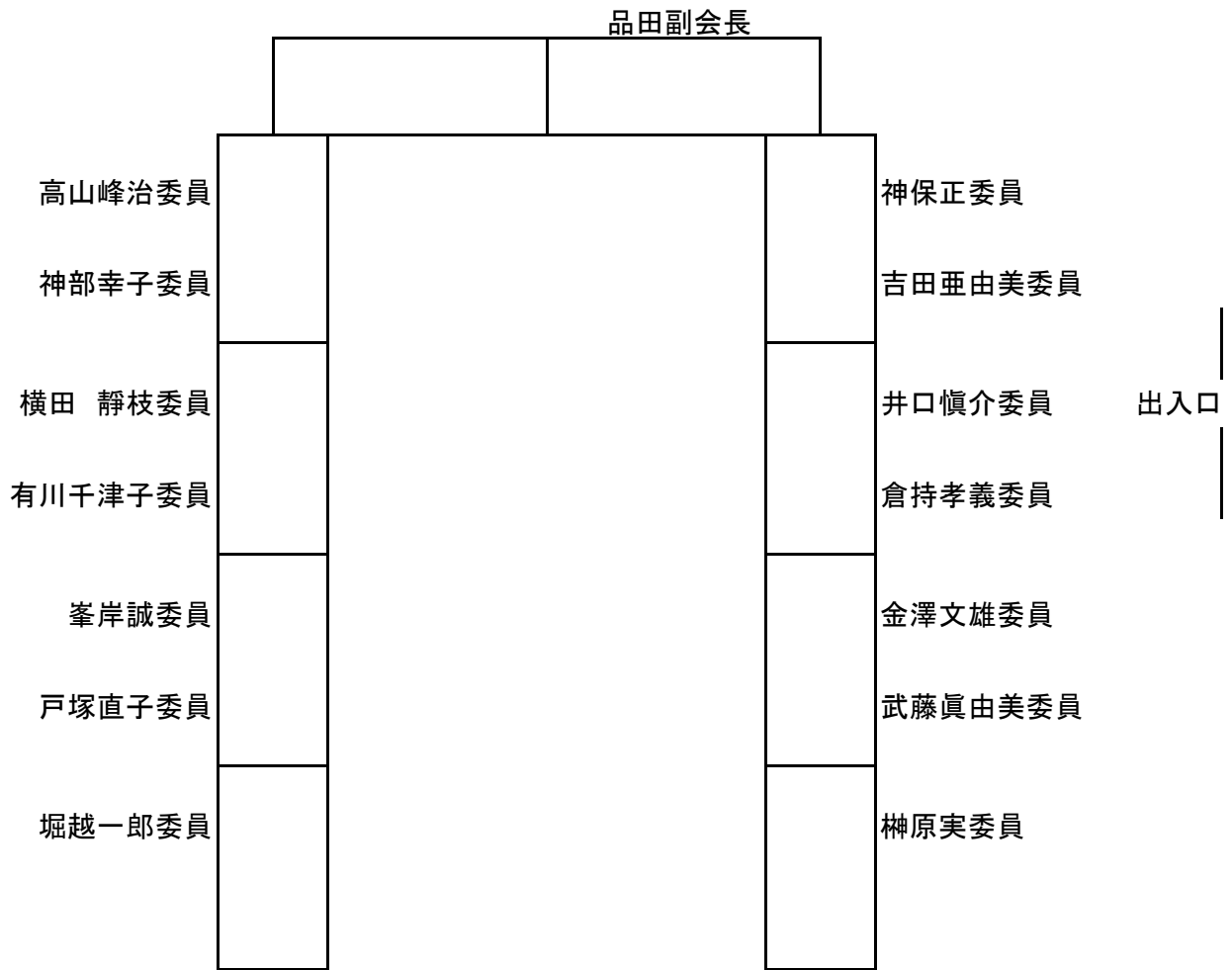
事業名	No.	質 疑	回 答
森林広葉樹林化推進事業	6	市有林の整備も必要だと思いが、「里山」の復活構想については是非考えていただきたい。山林が竹藪やつる草で荒れ果ている。所有者も高齢化し手が入れられない状態になっているので、ボランティア等を募って、あまりお金のかからないやり方でなにかできる方法を考えていただきたい。この近くの山が荒れ果ててしまと、イノシシやクマが出没するようになり、愛郷心の喪失へとむかうことにもなりがねないので、「里山」の整備、復活を是非お願いしたい。(高山峰治委員)	ご質問のとおり、里山が荒れてきているのが現状ではありますが、そういった場所について、地域ぐるみで取り組んでいる地区があります。岩平地区では、里山の復活ということで実際に活動されています。そのような活動を推進してゆきたいと考えておりますので、委員みなさまのご協力をよろしくお願いたします。(本間産業課長)
水道水安定供給構想推進事業	7	南陽台の水道管の清掃を行ったと聞いたが、それはどのような方法で行ったのか。また、合併後、水をおいしくするための活動や事業等が進んでいるという点であれば教えてほしい。(吉田亜由美委員)	今年の5月から8月上旬の間、南陽台地区を9区画に分け、水道管洗浄を実施し水質の向上に努める作業を行いました。また、合併して水質の向上をはかるための事業をしているか、ということですが、ハード事業としては、石綿セメント管の布設替を実施しており、ソフト事業としては吉井地域を含めまして、より一層の水質の向上についてどのように進めたいか現在検討しているところです。(金田吉井上下水道事務所長)
水道水安定供給構想推進事業	8	南陽台では、茶色の水が流れたりとか、異臭がしたりということが、18年前くらいからあったが、地元の議員さんの要望で、定期的に給水塔も含めた水道管の清掃をしていたので、だいぶ水質がよくなったという話を聞いている。ただ、高崎と合併したためによくなったというご意見がありました。が、実際は住民からの苦情により清掃等が行われるようになったと思っっている。(有川千津子委員)	南陽台で9回にわたり実施した水道管の清掃は、吉井町時代には1度もやったことのない作業です。合併後、調査をして今年初めておこなったものです。それから給水塔の清掃につきましては、吉井町時代から清掃しておりました。給水塔と水道管の清掃とは別のことなので分けてお考えいただきたいと思えます。(金田吉井上下水道事務所長) 吉井地域については、水質は厚生労働省の水質基準をすべてクリアしており、また、「うまい」「まずい」の判断は非常にむずかしいものであります。吉井地域の場合は多少原水水質が悪くても、活性炭を使用し、国が定める高度浄水処理を行っているため、水質とすれば、よいほうの飲料水であると考えています。ただ、住民の方がそのような意識を持っているとすれば、吉井上下水道事務所とも協議をいたしまして、管の清掃や浄水場の処理方法等について検討し、安全な水を安定供給したい。(長井浄水課長)

その他の質疑

No.	質 疑	回 答
1	<p>景観担当の職員から今月19日に、桜のさと作りアドバイザーの講演会があるので参加して欲しいとの連絡をいただきました。私たちの地域では「さくらの里づくり実行委員会」を組織して、荒廃した土地に桜の木を植えて自然公園化していく構想がありまして、今年20本ほど桜を植えていただきました。市がこのようならしい方を迎えて講演を行うということは、全市をあげて桜に対して前向きにとらえていくことなのか、あるいは、地域づくりの参考のためということなのか分ける範囲でお答えいただければと思います。(金澤文雄委員)</p>	<p>10月19日の桜の名所づくりアドバイザー(森和田市様)の講演会がございます。城址周辺のさくらが年数とともに花のつき具合が少なくなってきたので、これをどうするかというところから、今回の講演会のテーマになったものだと思います。現在、城址公園については公園緑地課として、新しい苗木を植えて、城址全体を桜の名所とするための植栽計画を見直している。ただ今回は講演会でありまして、全市的に桜をメインとする町づくりとは別の話である。この講演会を所管しているのは都市計画課になります。(黒田公園緑地課長)</p>
2	<p>中之条町ではイノシシを屠殺してそれを肉にして販売レートにのせて、年間800頭ほどを処理して、もう少しで黒字化できるといふような話を聞いた。吉井には3,000頭いるといふことなので、高崎市としても将来的にそういったと屠殺場とかの事業を計画しているのかどうかお聞きしたい。仮に吉井地域に作った場合には、多野藤岡とか甘楽富岡で捕獲したものを持ってきて処理することになれば採算がとれるのではないかと思っている。800頭の処理で、もう少しで黒字化できるということであれば、2年後3年後を考えたときに、今そういった計画を立ち上げて、他の町村が計画を実行する前に多野藤岡や甘楽富岡のもので処理できるようにすれば、採算のるのではと思ったので質問させていただきました。500頭、1,000頭になってからといのではなく、長期的な視点で計画があるのかどうかお聞きしたい。(金澤文雄委員)</p>	<p>イノシシの肉を産業にということですが、吾妻の「あがしし工房」が野生鳥獣の食肉処理を行い、ハム等を販売していると思う。年間の屠殺頭数について正確な数字をもっていないが、処理をすれば赤字になってしまう状況が続いていると聞いている。高崎市におきましては、平成21年度に150頭ほどのイノシシが捕獲されているが、産業としてつなげていくためには数として足りない。このまま増え続けて年間500頭あるいは1,000頭ということだけでは無理なので、新たな処分の方法なり考えなければならぬが、現段階では産業につなげるには、無理があると思っている。ただ隣の町にそういった工房ができていくので、その推移を見ながら、そういった道につなげられるようであれば検討してみたい。しかし、いまのところそういった屠場を建設するといったような計画はしておりません。(野口農林課長)</p>
3	<p>認知症になった場合には障害者施設に入れないと思う。認知症の認定を受けてグループホームのような施設をお願いすることになると思いますが、高崎市としてはどのような方針あるのかお聞きしたい。(神保正委員)</p>	<p>障害者関係というよりは認知症ということでお答えいたします。65歳以上の介護保険該当者の認知症という場合については、障害施策の対象ではなく介護保険の対象となりますので、そういった場合には介護保険の施設等を利用していただくこととなります。65歳未満で40歳以上の方でも介護保険の対象になる場合があります。介護保険の対象にならない障害者の方の場合につきましては障害者施設もありますのでそちらを利用していただくこととなります。(土谷障害福祉課長補佐)</p>

質疑・回答の最後に質問者・回答者等の名前を（ ）内に記入してください。

吉井地域審議会 座席表



事務局	吉井支所 産業課長	吉井支所 建設課長	財政課長	木部 副市長	市長	小川 副市長	吉井 支所長	吉井支所 地域振興 課長	吉井支所 福祉課長
	吉井上下 水道事務 所長	吉井支所 市民課長	吉井支所 税務課長	都市整備 部長	財務部長	地域振 興部長	文化財保 護課長	社会福 祉課長	障害福 祉課長
	吉井福祉 センター 所長	吉井 クリーン センター 所長	経営企画 課長	農林課長	公園緑地 課長	企画調整 課長	地域づくり 推進課長	行政管理 課長	教育総務 課長
	地域づくり推進課		各担当					吉井公民 館長	吉井保健 センター 所長

傍聴席10席

出入口